

パラスポーツちば

Vol.12



千葉県PRマスコットキャラクター
チーバくん
(千葉県許諾 第A39-47号)

令和3年度 千葉県障害者スポーツ大会を開催しました

コロナ禍において、ほとんどの競技を中止した今年度の県大会は、11月から12月にかけて、2年ぶりに4競技を実施しました。新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドラインに沿った対策を講じて、競技団体や参加団体の皆様と開催のための問題解決に取り組み、築き上げることができました。ご協力いただいた関係者の皆様には心より感謝申し上げます。

令和3年11月7日

会場：千葉公園スポーツ施設体育館

参加者：97人

バレーボール競技（知的）

男女それぞれ3チームが参加しました

【男子】

優 勝 わっしょい

準優勝 いすみ特支

第3位 流山高等学園



【女子】

優 勝 東金

準優勝 いすみ特支

第3位 流山高等学園

令和3年11月28日

会場：千葉公園スポーツ施設体育館

参加者：161人

バスケットボール競技（知的）

【男子】6チームが参加

優 勝 サンパークス

準優勝 ビッグスリー千葉

第3位 市川大野高等学園

第3位 流山高等学園



【女子】

優 勝：市川大野高等学園

準優勝：たびだち BBC

公式2チームが参加したほか、複数チームの選手により構成した女子合同チーム、男女混合チームによる交流戦もありました。

令和3年12月9日

会場：千葉ポートアリーナ

参加者：93人

ソフトバレー競技（精神）

優 勝 磯ヶ谷DT

準優勝 Défi

公式2チームのほか、複数チームの選手により構成した合同1チームが参加



千葉市大会も同日同会場で開催されたため、千葉市チームとの交流戦もありました。

令和3年12月11日

会場：千葉公園スポーツ施設体育館

参加者：56人

バレー競技（聴覚）

優 勝 千葉聾学校



筑波大学附属聴覚特別支援学校、千葉県聴覚障害者協会との交流戦を行いました。

（上記の参加者数は選手、役員、大会スタッフ等の合計人数）

発 行：一般社団法人 千葉県障がい者スポーツ協会

所在地：〒263-0016 千葉市稲毛区天台6-5-1

T E L : 043-253-6111 E-Mail : csrcad@galaxy.ocn.ne.jp

F A X : 043-253-9389 U R L : <https://www.cpsa.or.jp/>

自分らしく、生活する地域で活動できる環境づくりを目指して

～障がい者スポーツ大会等 コーディネーター事業～

障害のある方がスポーツに親しめる環境を拡充するため、市町村や競技団体等の研修会や体験会等を充実することを目的に、競技団体やパラアスリートの調整を図りながら様々な活動のコーディネーターに取り組みました。

<実践ケース1>

☆ 山武圏自立支援協議会研修会 ☆

テーマ

東京オリンピック・パラリンピックから未来に向けて

サブテーマ

すべての人に個性があることを理解した上で、お互いを尊重し合いながらそれぞれの個性を活かしていくう
～ Diversity&Inclusion / D&I ～

講師：日本パラ陸上競技連盟
副理事長 花岡 伸和 氏

期 日：令和3年12月17日（金）

時 間：13:30～15:00

会 場：城西国際大学

- ・H棟3階アレゾンテーションホール
- ・T V会議システムを活用した
リモート参加

参加者：ホール参加者50名、
オンライン参加者50名



花岡伸和先生のパラアスリートとしての豊富な経験や指導者から見た競技者への想いを含めて、具体的なお話がありました。そもそも、生物はそれぞれが共生する中で成長したり生活したりしてきたという視点に立つと、「共生社会の実現」ではなく「共生社会の再構築」であるという思いは会場並びにオンライン参加者も「なるほど」と感じました。「みんな幸せでいい」という講師の想いは参加者に響いたことと思います。

<実践ケース2>

☆ 千葉市フライングディスク教室 ☆

目的

知的障害者を対象にスポーツに触れる機会を提供することで子どもから大人まで幅広い年齢層の体力向上及びコミュニケーション能力の育成を図る。

期 日：令和3年9月より毎月2回

時 間：9:30～11:00

会 場：千葉市療育センター ふれあいの家 体育室

参加者：希望者15名



ゴールしたことがわかりやすい工夫の一例



参加者が考案したのです。全部倒してストライク！

参加者の感想
はじめは真っすぐ飛ばなかつたけれど、
練習したらたくさんゴールして楽しかった！！

競技スポーツとしてのフライングディスクにとどまらず、楽しく身体を動かしながらスポーツに親しむ場を創造しました。参加者の上達ぶりを見て、次年度は初心者コースから経験者コースへとグループ化して実施予定です。参加者の希望と充実感が得られるような教室運営を応援します。

障がいのあるなしに関わらず、また、年齢や性別等に関わらず活動できる場を地域に設定するとともに、指導者や支援者の育成が今後の課題となります。皆様の協力をお願いいたします。

自分らしく、生活する地域で活動できる環境づくりを目指して ~デリバリー講座~

学校や施設企業等、県内各所にて開催される講演や研修会、イベントに障がい者スポーツの専門性のある講師を派遣します。



フライングディスク体験
セルフ・ガーデンハウス様



肢体不自由や知的障がいのある方が入所される施設でフライングディスク体験を実施しました。施設内で講座後も継続的にフライングディスクが実施できるよう、身近な物を使用し、また、競技性の高い内容だけではなく、その場で誰もが楽しめるよう工夫しました。

【参加された利用者の声】

今までのスポーツと違い、出来る方法でルールを変えていくのが新鮮でした。自分に出来る方法を見つけて、もっと続けていきたいと思いました。

【参加された施設職員の声】

麻痺のある利用者さんがどうしたら楽しめるかを、とても熱心に一緒に楽しみながら考えてくれました。手作りのディスクの作り方もおしえてくれたので日々のレクでも行っています（体験の後日談）。

運動あそびをすることにより「お子さんたちが気づいたら体を動かすことが好き」をテーマに、知的・発達障がいのある4歳～12歳の児童とその保護者を対象にペガーボール体験を実施しました。

ペガーボールとはマジックテープでできたポンチョを着て逃げる鬼に布でできたボールをいっぱいいくつつけられるかを競うスポーツです。

【参加児童の声】とても楽しかった、またやってみたい。
【保護者の声】的当てみたいで遊びやすい。やり方も分かりやすいので本人も楽しそうだった。

ペガーボール体験
ちいさな翼様



ボッチャ体験
市川市第二中プロックコミュニティクラブ様

小学校1～6年生の児童を対象に、講師に浦安ボッチャ協会の皆さんと近隣在住の障がい者スポーツ指導員を招き、ボッチャ体験を実施しました。体験を終え、参加児童から「障がい者スポーツは誰でも楽しめるスポーツ」と意見もあり、スポーツをとおし誰もが過ごしやすい未来に繋ぐ架け橋になったのではないでしょうか。

【参加された児童の声】

ボッチャは知っていたけど、初めてやってルールも知れて良かったし、すごく楽しかった。

【協力いただいた障がい者スポーツ指導員の声】

色々な障がい者スポーツを、様々な人に体験して楽しんでもらい、多くの方に興味を持ってもらえば嬉しいです。

令和3年度 障がい者スポーツ指導者研修会

令和3年12月11日 県内の障がい者スポーツ指導をする方を対象に研修会を開催しました。知的障がいのあるお子さんにフライングディスクを指導する際の、指導者の実践力・応用力を高めることで、それぞれの地域・学校等での障がい者スポーツ活動の向上を目指しました。

競技を知ってもらうだけではなく、お子さんの意欲を引き出す動機付けや工夫、プログラム構成等を体験していただき、より実践的な研修となりました。

定員の倍以上のお申し込みがあったことや、受講者から好評であったことを受け、同様な研修会を千葉障がい者スポーツ指導者協議会と共に開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、残念ながら中止となりました。今後も実践的な研修会を開催してまいります。

会場：千葉県障害者スポーツ・レクリエーションセンター



【受講者の感想】

「ルールではなく、目の前の参加者と向き合い、柔軟な発想の活動が基本になるということが、研修会プログラムをとおし十分伝わった」「地域で広めていきたい、活動のための一歩目としては大変良かった」「次の研修会はいつですか！！」

第48回手をつなぐスポーツのつどい絵画展

この絵画展は、毎年開催している大会『手をつなぐスポーツのつどい』の一環として、県内に居住する知的障がいの方に対し、スポーツをテーマとした絵画を募集しています。

48回目となる今年も昨年と同様に、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、残念ながら大会を中止いたしましたが、絵画展には、25団体、203作品の応募があり、当協会のホームページ上 <https://www.cpsa.or.jp/art-48/> で公開しております。

実行委員による審査会をリモートで行い、下記の受賞者に賞状と記念品をお送りして表彰しました。



作品掲載ページ
QRコード

最優秀賞



「TOKYO 2021」
島田 潤 様 (ビーインビシャス)

千葉県障がい者スポーツ協会
会長賞



「チーバくん」
林 美佐 様
(横の実会 第2ひかり学園)

千葉県知的障害者福祉協会
会長賞



「2020 TOKYO オリンピック
金メダル! 輝け 日本国旗」
石井 新一 様
(就労サポート リープ)

努力賞



「疾走」
宮野 郁未 様
(アーアンドデイだいえい)

努力賞



「スポーツの力で世界をひとつに」
市原 忍 様
(すえひろ工房やまぶき)

千葉県手をつなぐ育成会
会長賞



「仲間の想いをバトンにのせて」
石井 敏章 様
(就労サポート リープ)

第21回全国障害者スポーツ大会「三重とこわか大会」中止について

令和3年10月に予定されていた、三重県における第21回全国障害者スポーツ大会および第76回国民体育大会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により中止されました。台風により中止となった茨城大会、コロナ禍で延期となった鹿児島大会に続き、3年もの間、開催を阻まれています。6月の全国大会選手選考委員会で決定した千葉県選手団の中には、既に強化練習を実施していた競技もあり、選手が力を発揮する機会を失ったことは非常に残念でした。

令和3年は東京2020パラリンピック競技大会の開催の年でもありました。観戦や選手のメッセージを受け取ったことにより、新しい目標を持った方、今までとは違う目線でパラスポーツに向き合った方もいらっしゃることでしょう。

今年の舞台である「いちご一大会(いちえ)とちぎ大会」(令和4年10月29日～10月31日 栃木県開催)での千葉県選手団の活躍に期待するとともに、皆様の応援をよろしくお願ひいたします。



いちご一大会

第22回 全国障害者スポーツ大会 夢を感動へ。感動を未来へ。

第22回 全国障害者スポーツ大会 夢を感動へ。感動を未来へ。2022

(許可番号 とちぎ国体・大会承認第1-36号)

令和3年千葉県障がい者スポーツ協会表彰

障がい者スポーツ大会で優秀な成績をおさめられた千葉県の選手を表彰する、令和3年一般社団法人千葉県障がい者スポーツ協会表彰が下記のとおり決定いたしました。受賞者の皆様、おめでとうございます。今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、誠に残念ながら表彰式は中止いたしました。受賞者の皆様には賞状と記念品をお送りし表彰いたします。



障がい者スポーツ功労表彰

千葉県の障がい者スポーツの普及・発展に、長年にわたり尽力した方や団体に、その功労を称え授与する賞です。

上田 孝司

加藤 昌彦

船橋障がい者スポーツ協会



千葉県PRマスコットキャラクター
チーバくん



優秀スポーツ選手表彰 特別賞表彰

優秀スポーツ選手表彰を3回受賞した選手、または団体に、その功績を称え授与する賞です。

岩田 悠希 (陸上競技)

齋田 悟司 (車いすテニス)

岸田 悠弥 (陸上競技)

高野 健一 (立位テニス)

荻原 虎太郎 (水泳)

佐々木 康裕 (ブラインドサッカー)

豊田 まみ子 (バドミントン)

今井 友明 (車いすラグビー)

村山 浩 (バドミントン)



優秀スポーツ選手表彰

令和3年1月から12月までに開催された、障がい者スポーツ競技の国際大会及び全国大会で、優秀な成績をおさめられた選手、または団体に、その功績を称え授与する賞です。

斎藤 太一 (陸上競技)

里見 紗李奈 (バドミントン)

樋口 政幸 (陸上競技)

杉野 明子 (バドミントン)

山崎 晃裕 (陸上競技)

国枝 慎吾 (車いすテニス)

米澤 謙 (陸上競技)

船水 梓緒里 (車いすテニス)

安藤 渉 (水泳)

鈴木 康平 (車いすテニス)

上村 温 (水泳)

宇城 元 (パワーリフティング)

小倉 千佳 (水泳)

小川 和紗 (柔道)

鈴木 孝幸 (水泳)

柳下 将真 (柔道)

中島 啓智 (水泳)

田中 佳子 (アルペンスキー)

竹内 望 (卓球)

池崎 大輔 (車いすラグビー)

竹守 彪 (卓球)

羽賀 理之 (車いすラグビー)

廣瀬 隆喜 (ボッチャ)

川原 凜 (車いすバスケットボール)

秦 由加子 (トライアスロン)

香西 宏昭 (車いすバスケットボール)

千葉県障害者スポーツ競技団体支援事業

当協会では千葉県の補助を受け、競技団体が開催し、多くの方が競技に触れる
ことができる体験会に助成しています。

やってみたら
楽しかった！

令和3年度競技団体が実施した体験会



6/26 サッカー



7/10 トライアスロン



8/1 バレーボール（知的）



9/20 陸上競技（知的）



10/17 アーチェリー



11/6 グランドソフトボール



11/6 ボッチャ



11/21 陸上競技（身体）



11/23 射撃



12/4 卓球



12/18 車いすバスケットボール R4.1/16 馬術



令和4年度開催予定競技

アーチェリー	パワーリフティング	車いすバスケットボール
陸上競技（身体障がい）	射撃	フライングディスク
陸上競技（知的障がい）	水泳	グランドソフトボール
ボッチャ	卓球	バレーボール（知的障がい）
カヌー	トライアスロン	サッカー（知的障がい）
馬術	シッティングバレー	



燃え上れ！盛り上れ!!
CHIBA
スポーツ応援団

千葉県PRマスコットキャラクター
チーパくん

当協会ホームページ QRコード→

体験会の様子や今後の予定等、
詳細は当協会のホームページ <http://www.cpsa.or.jp/participation/> からどうぞ



アイムポッシブル
東金特別支援学校が I'mPOSSIBLE アワードを受賞
東京 2020 パラリンピック閉会式にて表彰
共生社会実現につながるパラリンピック教育の実践を行った学校として

令和 3 年 9 月 5 日（日）東京 2020 パラリンピック閉会式にて I'mPOSSIBLE アワードの表彰が行われました。I'mPOSSIBLE アワードは、パラリンピック・ムーブメントを通して、インクルーシブな世界の実現に多大な功績を収めた学校とパラリンピアンに贈呈される賞です。この賞は国際パラリンピック委員会（IPC）が設立し、日本財団パラスポーツサポートセンター（当時）が支援を行なっています。日本国内から表彰された 2 校のうち 1 校は千葉県立東金特別支援学校でした。『I'mPOSSIBLE』から学んだことを地域コミュニティの課題解決に活かし、優れた取り組みを行ったことで、開催国特別賞を受賞し、教員 1 名、生徒 1 名ずつが出席しシルバープレートの授与がありました。受賞の詳細については日本パラリンピック委員会のホームページをご覧いただけます。

(<https://www.parasports.or.jp/paralympic/iampossible/award.html#winning-school-2>) →



パラリンピック閉会式での I'mPOSSIBLE アワード授与の様子
東金特別支援学校教員と生徒（左から 3、4 番目）写真提供 X-1



東金特別支援学校 校長 唐鎌和恵様（右から 2 番目）
教員 古川文彦様（左から 2 番目）

東京 2020 パラリンピック 車いすバスケットボール 男子 銀メダル獲得

東京 2020 パラリンピック競技大会は難民選手団を含む 162 の国と地域から約 4,400 人の選手が参加した過去最大規模の大会でした。8 月 24 日～9 月 5 日の閉会式までの間、熱戦が繰り広げられ、日本は金メダル 13 個、銀メダル 15 個、銅メダル 23 個、計 51 個とメダルラッシュに沸きました。

様々な競技がテレビ等で放映される中、車いすバスケットボールは注目を集めた競技の一つでしょう。準々決勝でオーストラリア、準決勝でイギリスを下し、決勝ではアメリカと対戦しました。

日本代表チームの強みであるプレスディフェンス（激しいディフェンス）と、トランジションオフェンス（ディフェンスからオフェンスに変わる際「早いボール運びから、相手のディフェンスが整わない状況を作り出し得点する」）で手に汗握る接戦の末、惜しくも 4 点差での準優勝でした。

日本代表メンバーの川原凜選手は、千葉県ゆかりの選手です。言葉数は少ないけれど、心の垣根を感じさせない笑顔の彼に、パラリンピックで得たもの、これからのことを見ました。

まずは、今大会でメダルを手にするまでに関わって下さったたくさんの方々、応援をしていただいた皆様に心から感謝申し上げます。

私はこの東京パラに挑む 5 年間で、目標に向かって努力する過程の大切さ、仲間を信じる力、支えをエネルギーに変えることを学ぶことができました。

日本代表は次のパリ 2024 パラリンピックに向け再始動しています。また皆様をワクワクさせることができるようなバスケットを目指し頑張りますので、今後とも車いすバスケットボールに注目していただけると嬉しいです。



東京 2020 パラリンピック
競技中の川原選手
写真提供 X-1



千葉県ゆかりの選手の活躍は「ちば県民だより」でもご覧いただけます。
<https://www.pref.chiba.lg.jp/kouhou/kenmindayori/r3/r3-10/index.html> →



令和4年度 主要事業の予定

令和4年2月末日現在

千葉県 PR マスコットキャラクター
チーバくん

期日(曜日)	行事名		会場
5/13(金)	千葉県障害者スポーツ大会	参加団体代表者会議	総合スポーツセンター スポーツ科学センター
5/22(日)	千葉県障害者スポーツ大会	陸上競技<身体・知的・内部>の部	総合スポーツセンター 陸上競技場・第2陸上競技場
5/28(土)	千葉県障害者スポーツ大会	アーチェリー競技<身体・内部>の部	船橋アーチェリーレンジ
5/29(日)	千葉県障害者スポーツ大会	水泳競技<身体・知的>の部	国際総合水泳場
6/4(土)	千葉県障害者スポーツ大会	サウンドテーブルテニス競技<身体(視覚)>の部	障害者スポーツ・レクリエーションセンター
6/5(日)	千葉県障害者スポーツ大会	卓球競技<身体・知的・精神>の部	千葉公園スポーツ施設 体育館
	千葉県障害者スポーツ大会	ボウリング競技<知的>の部	VEGA アサヒボウリングセンター
6/9(木)	第22回国障害者スポーツ大会	千葉県代表選手選考委員会	総合スポーツセンター スポーツ科学センター
7/10(日)	千葉県障害者スポーツ大会	フットベースボール競技<知的>の部	総合スポーツセンター 軟式野球場・ソフトボール場
9/3(土)	初級障がい者スポーツ指導員養成講習会(1回目)	第1日	総合スポーツセンター スポーツ科学センター
9/4(日)	初級障がい者スポーツ指導員養成講習会(1回目)	第2日	総合スポーツセンター スポーツ科学センター
9/9(金)・9/10(土)	千葉県障害者スポーツ大会	ソフトボール競技<知的>の部	総合スポーツセンター スポーツ科学センター
9/17(土)	初級障がい者スポーツ指導員養成講習会(1回目)	第3日	総合スポーツセンター スポーツ科学センター
9/18(日)	初級障がい者スポーツ指導員養成講習会(1回目)	第4日	総合スポーツセンター 陸上競技場
9/24(土)	千葉県障害者スポーツ大会	ボッチャ競技<肢体>の部(予選)	成田市中台運動公園野球場ほか
9/25(日)	千葉県障害者スポーツ大会	ボッチャ競技<肢体>の部(決勝)	浦安市運動公園総合体育館(パルドラール浦安アリーナ)
9/29(木)	第49回手をつなぐスポーツのつどい		浦安市運動公園総合体育館(パルドラール浦安アリーナ)
10/6(木)	千葉県障害者スポーツ大会	フライングディスク競技<身体・知・内部>の部	総合スポーツセンター 陸上競技場
10/27(木)~11/1(火)	第22回国障害者スポーツ大会「いちご一會とちぎ大会」派遣		栃木県
11/6(日)	千葉県障害者スポーツ大会バレーボール競技<知的>の部		磯辺スポーツセンター 体育館
11/20(日)	千葉県障害者スポーツ大会サッカー競技<知的>の部		市原スパレクパーク
11/27(日)	千葉県障害者スポーツ大会バスケットボール競技<知的>の部		千葉公園スポーツ施設 体育館
12/8(木)	千葉県障害者スポーツ大会ソフトバレーボール競技<精神>の部		千葉ポートアリーナ
12/10(土)	千葉県障害者スポーツ大会バレーボール競技<身体(聴覚)>の部		千葉公園スポーツ施設 体育館
2023.1/13(金)	千葉県障害者スポーツ大会令和5年度県大会参加予定団体説明会		総合スポーツセンター スポーツ科学センター
1/21(土)	初級障がい者スポーツ指導員養成講習会(2回目)	第1日	総合スポーツセンター スポーツ科学センター
1/22(日)	初級障がい者スポーツ指導員養成講習会(2回目)	第2日	総合スポーツセンター スポーツ科学センター
1/28(土)	初級障がい者スポーツ指導員養成講習会(2回目)	第3日	障害者スポーツ・レクリエーションセンター
2/18(土)	初級障がい者スポーツ指導員養成講習会(2回目)	第4日	総合スポーツセンター スポーツ科学センター
未定	障がい者スポーツ指導者研修会		未定

*上記は予定であり変更・追加することがあります。

賛助会員募集



本協会は、様々な障がい者スポーツ大会の開催や、デリバリー講座(障がい者スポーツ等の紹介・体験)、スポーツ指導員の養成、情報提供、競技団体への支援を行っています。

本協会の活動を拡充するため、多くの皆様のご支援を必要としています。本協会を支える賛助会員へのご加入、ご寄付をお願い申し上げます。

なお、賛助会員になられた方には、本協会の会報「パラスポーツちば」などをお送りします。

【賛助会員】

(個人・団体・法人) 1口 2,000円(年額)

【申込み・問合せ先】

一般社団法人 千葉県障がい者スポーツ協会

〒263-0016 千葉県千葉市稲毛区天台6-5-1

TEL: 043-253-6111 FAX: 043-253-9389